

Medical Now 2014 spring

メデイカルNOW

= JCHO 九州病院 基本理念 =

「愛と信頼そして納得」の医療を実践し社会に貢献する。

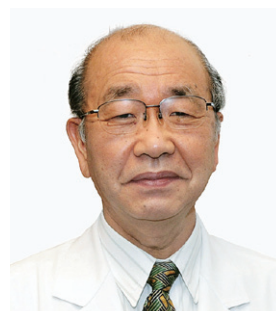
基本方針

- (1)相互理解と信頼を深め、「病める人」と共に、納得ゆく医療を実践する。
- (2)急性期・専門医療を中心に最適・最良の医療を多くの人に提供する。
- (3)関係機関と連携し、生涯にわたる継ぎ目のない地域医療の実現に貢献する。
- (4)医療の質向上のために日々研鑽するとともに、将来を担う優れた医療人の育成に努める。



独立行政法人地域医療機能推進機構





院長 多治見 司

既に新年号でもお知らせいたしましたが、当院は4月1日より、新しく発足する独立行政法人・地域医療機能推進機構（地域医療機構：JCHO）へ移管され、名称も「地域医療機構・九州病院」と変わり、新たなスタートを切ることになりました。独立行政法人ということで、国立病院、労災病院と同じくくりとなり、公的性格が一層強くなります。長い間親しんで頂いた、「厚生年金」という言葉がなくなることで、しばらくは戸惑われるかと思いますが、これまでの歴史が消えるわけでもなく、建物は勿論、職員や診療の内容、中身が変わるわけでもありません。これからも持てる機能をフルに活用し、地域の皆さんの健康の為、精一杯力を尽くす所存ですので、どうかご安心下さい。

新しい機構は、その名の通り全国の地域医療を支え、発展させることを使命としています。その枠の中で、当院はこれまで通り、救急医療を含む高度急性期医療と、専門性を生かした医療を提供する事で北九州西部地区の地域内完結型医療の一端を担って行きたいと思っています。加えて、機構の役割の一つに掲げられた、患者さんの幅広い症状・疾病や問題に対応出来る総合診療医の育成にも、当院の疾患と診療の多様性、人材の豊富さを生かして貢献するつもりです。総合診療医は今までの我が国の医療の隙間を埋める役割を果たす可能性を秘めており、大いに期待したいところです。地域に根ざし、患者さんに寄り添う立派な人材を育てたいと思います。

ところで、長い間ご不自由をおかけしていましたが、昨年の別館建設に引き続き、初夏には本館の一連の改修工事も完工し、救急室、手術室、内視鏡室、集中治療室、新生児集中治療室、透析室、癌センターなどが拡張、整備されます。診療に必要な器機も徐々に整備される予定です。これで、何とか、新体制でのスタートの準備が整うことになります。今後はソフトを一層整え、皆様のご期待に添えるようにしてゆきたいと思います。

どうか、新しい「地域医療機構（JCHO（ジェイコー）・九州病院）」の名に慣れ親しんで頂き、旧来にも増してご活用下さいますようお願い申し上げます。



病院名称変更のお知らせ

平成 26 (2014) 年 4 月から、九州厚生年金病院は、



独立行政法人

地域医療機能推進機構

九州病院として

スタートします。

当院は、平成 26 年 4 月から独立行政法人 地域医療機能推進機構〔JCHO〕の病院グループとして新たな組織に生まれ変わります。

病院の名称は変わりますが、従来の診療方針等が大きく変わることなく、地域のみなさまに愛される病院を目指す姿勢に変わりはありません。

引き続き、地域医療の充実、強化に向けて努力を重ねてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。これまでの診察券は、当面そのまま使用できます。



独立行政法人地域医療機能推進機構の略称は、『地域医療機構』となります。
英語表記は、Japan Community Health care Organization で、
略称は、『JCHO』、呼び方は、ジェイコーとなります。

通常、当院は、**ジェイコー九州病院**と呼ぶこととなります。

『ボランティアの活動状況報告』

当院は、患者さんが安心して治療に望めるよう、より快適な療養環境を提供するための一助として、ボランティアさんに活動をしていただいています。総活動時間が一定の時間に達した方には、1 年に 1 度、日々の活動に感謝し感謝状をお送りしています。今年は 7 名の方が表彰されました。おめでとうございます。

●総活動時間

200 時間以上 薄地 昭子さん

500 時間以上 岩佐 民子さん・金行 陽子さん

1000 時間以上 田中 スマ子さん・中村 セツコさん・藤野 紀子さん

3000 時間以上 A さん

院内の改築に伴い、新設された入退院センター、場所が移動した救急センターやリハビリテーション室、医療支援部へのご案内、特に外来や検査部門は工事の影響で動線や見通しが非常に悪くなっており、患者さんやご家族への適切なご案内はスムーズな診療へとつながっております。これからもボランティアさんと協力して患者サービスの向上に努めていきたいと思っております。

期間を設けてボランティアを募集しております。ご希望の方は下記へご連絡下さい。



募集期間：春季／5月～6月、秋季／11月～12月

●活動内容：診察申し込み、再来受付機など受診のお手伝い、外来や検査室などのご案内、病棟での活動など
※ 18 歳以上であれば年齢、性別、資格を問いません。

〈問い合わせ先〉

JCHO 九州病院 庶務課 事務主任 山本 勇

TEL093-641-5111 (内線 3223) 文責 医療支援部 主任看護師 高田 由美子



耳鼻咽喉科頭頸部外科のご紹介

実は耳、鼻、口の診断、治療の他に、脳より下の頭頸部にできる様々な腫瘍も治療しています。

耳鼻咽喉科医は、額につけた電球で暗い耳、鼻、口の5つの孔をのぞいて、病気を診断し治療していると一般的に思われています。しかし実は、脳より下の頭頸部にできる様々な腫瘍も治療しています。特にこの範囲の手術を行う専門分野を頭頸部外科と呼びます。頭頸部腫瘍で頻度の多いものには、喉頭がん、咽頭がん、口腔がんがあり、鼻副鼻腔にできる腫瘍、唾液を出す耳下腺や顎下腺にできる腫瘍、身体の代謝に大事なホルモンを分泌する甲状腺や副甲状腺にできる腫瘍も、頭頸部外科で扱っている範囲です。

当院では頭頸部領域の悪性腫瘍の治療に精力的に取り組んでいるのが特徴です。頭頸部がん取り扱い規約に基づいて、病期分類や組織学的分類に応じた集学的治療（手術療法、化学療法、放射線療法を総合的に組み合わせた治療）を行っています。進行癌症例、高齢者や合併症を有するリスクの高い患者さんにおいても慎重に検討をして、最良の治療を心がけています。また、腫瘍の摘出を確実にするためには、拡大手術が必要となりますが、摘出したあとの欠損部に対しても有茎筋皮弁あるいは遊離皮弁を用いて再建手術を行い、術後の形態や機能を保つようにしています。再建手術は九州大学病院の形成外科医に応援に来てもらっています。

今後さらなる高齢化社会となり、頭頸部悪性腫瘍は増加しますので、がん拠点病院である当院では、頭頸部がんの治療にますます頑張っていくために、頭頸部がん治療チームを結成しています。チームメンバーは耳鼻咽喉科頭頸部外科医、放射線治療医、看護師（耳鼻咽喉科頭頸部外科看護師、がん治療専門看護師、放射線治療専門看護師）、リハビリ（ST、PT、OT）、栄養士、病診連携室からなっています。新病院機構になっても、地域の頭頸部がん治療の拠点病院としてよろしくお願いします。



耳鼻咽喉科頭頸部外科部長

小池 浩次



ちょこっとリハビリ



理学療法士 佐藤 憲明

転倒予防編

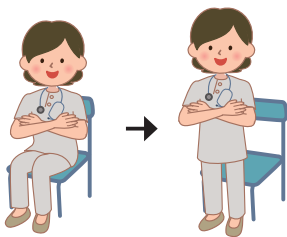
「転倒」は足や腰の骨折を引き起こし、寝たきりになる可能性もある非常に危険な事故です。しかしながら、この「転倒」を他人事のようにとらえている人が多いのではないのでしょうか？「転倒」は誰にでも起きうる事故です。今回は、転倒危険度の自己診断と転倒予防のポイントを紹介したいと思います。

■転倒危険度 自己診断

その1 下肢筋力チェック

●方法：高さ40cmの椅子から、両手を使わずに立つ。

スムーズに立てなかったり、立つときにふらついた場合は、下肢の筋力が低下しています。



その2 バランスチェック

●方法：両手を腰に置き、片足で立つ。
(補助の人を付けて下さい)

5秒以内に足が床に着いたり、体が大きくふらついた場合は、バランスが低下しています。



その3 転倒経験チェック

1年以内に転倒を経験した人は、また転倒する危険性が高いので注意が必要です。

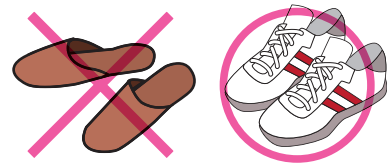
決して、たまたまと思わずに用心して下さい。

一つでも当てはまった人は要注意です！日頃から運動をして体を鍛えましょう。

転倒予防ポイント

その1

スリッパやつっかけは脱げやすく、すり足になるため転倒しやすくなります。必ず踵のある靴を履きましょう。



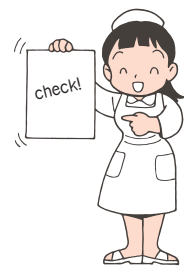
その2

ベッドから起きてすぐに立ち上がるとふらつきやすいです。座った状態で一呼吸おいてから、ゆっくりと立ち上がりましょう。余裕があれば、足踏みをするとうよいです。

その3

高いところの物を取る、足場の悪いところに行くなど、不安のあるときは助けを呼びましょう。特に病院では、遠慮しないでスタッフを頼って下さい。

「あわてず、あせらず、遠慮せず」の精神で転倒を予防しましょう。





ご存知ですか？



「患者さん・ご家族を支える緩和ケア」

緩和ケア認定看護師 がんサポートチーム専従看護師

進藤 美舟



緩和ケアと聞いて何をイメージしますか？「ターミナルケア」「がんの末期」と思われた方が多いのではないのでしょうか。緩和ケアは、『がん治療をされている患者さんが直面する痛み、身体のつらさ、こころのつらさ、社会的つらさなどを和らげよりよい生活が、できるように支援するケア』のことです。通常患者さんは手術・抗がん剤治療・放射線療法を受けながら緩和ケアも受けています。

がん治療をされている患者さんに「今いちばん気がかりなことは何ですか？」とお聞きすると、「痛みが強くて、眠れない」とか「治療を続けていけるだろうか」「子供のことが心配」と、痛みをはじめとした、さまざまな悩みをもたれています。「このくらいの痛みなら」「痛みがあるという治療をしてもらえなくなるのでは」などと思い、我慢されている患者さんも多くいらっしゃいます。痛みやつらさをそのままにせず、丁寧に対処すると、よりよい生活ができ、生きる力が湧き、長生きすることが証明されています。

当院には、緩和ケアを提供するがんサポートチームがあります。主治医と協力して、患者さん・ご家族の気がかりに焦点をあてて、その人らしい生活ができることを目標に活動しています。

痛みに対しては、痛み止めの使い方を工夫したり、薬以外の緩和方法を検討します。不安に関しては、お話を良く聞かせていただき、どうしたら不安が軽くなるかを患者さんと共に考えます。

先日サポートチームに依頼があった患者さんに緩和ケアについて説明したところ「生きる希望が湧きました」と言葉をいただきました。

おひとりで悩まずに主治医・看護師に緩和ケアを受けたいと申し出てください。専門のスタッフが支援いたします。また、当院のがん相談支援センターにもお気軽にご相談ください。

これから
どうなるのか

仕事や生活に
ついての心配・・・

気持ちの落ち込み
不安で眠れない

**お手伝いさせてください
あなたのつらさ**

食欲がない

治療続けて
いけるだろうか

痛みやきつさ・・・

当院では、がんに向き合う患者さんやご家族の
苦痛緩和のためにサポートを提供しています。
主治医・看護師に気軽に相談ください。
『がんサポートチーム』メンバーがお伺いします。

がんサポートチーム





春の美味しい食材、菜の花を使ったパスタと
新鮮イチゴのスイーツを紹介します。どうぞお試しあれ！



今が旬のあさはら、カルシウムや鉄分が豊富です。ビタミン C の多い食材と併せて摂ると鉄分の吸収が良くなりますよ。また、あさらの旨みを生かし、香味野菜・香辛料で調味することで減塩できますよ。



- ・ にんにく 1片
- ・ 赤唐辛子 輪切り 適量
- ・ オリーブオイル 大さじ2
- ・ 菜の花 60g
- ・ あさり殻付 100g(正味 40g)
- ・ こしょう 少々
- ・ 薄口しょうゆ 小さじ1
- ・ スパゲティ (乾燥) 80g
- ・ 料理酒 大さじ1

- ・エネルギー 555kcal
- ・炭水化物 …… 61.4g
- ・たんぱく質 … 15.4g
- ・脂質 …………… 26g
- ・塩分 …………… 1.9g

1. 刻んだんにくと赤唐辛子、オリーブオイルをフライパンに入れ、弱火で熱する。
2. 香りが出てきたら、あさりを加え、料理酒を入れ、蓋をして蒸す。
3. あさが開いてきたら、切った菜の花を入れ、さっと火を通す。
4. 塩を入れた湯でパスタを茹で始め、塩分を補充するために
おたま一杯分のゆで汁をフライパンに足す。
5. 正規の時間よりも1分短くパスタを上げ、フライパンに移し、
薄口しょうゆを加えて中火で和える。



- ・ 苺 1 パック
- ・ 牛乳 200ml
- ・ 生クリーム(植物性) 200ml
- ・ ゼライス 10g
- ・ 人工甘味料(粉末) 80g
- ・ バニラエッセンス(あれば) 少々
- ・ レモン汁(あれば) … 大さじ1

- ・エネルギー 130kcal
- ・炭水化物 …… 4.7g
- ・たんぱく質 …… 3.9g
- ・脂質 …… 10.8g
- ・塩分 …… 0.2g

フレッシュな苺の酸味を生かした、濃厚なババロアです。
植物性の生クリームを使用することでコレステロールを
1/2 カットできますよ。

1. (下準備)
◎ 苺を洗い、へたをとってつぶす。(フォークやミキサーなどで)
◎ ゼライスを別のボールにいれ大さじ 4 の水でふやかす。
2. 1 のつぶした苺に大さじ 3 の人工甘味料とレモン汁を入れる。
3. 1 のゼライスを湯せんにかけ、残りの人工甘味料を入れ、むらなく溶かし、牛乳を少量ずつ入れ、なじませる。
4. 3 に 2 を入れ、最後に生クリームを入れて、全体を混ぜる。
お好みでバニラエッセンスを入れる。
5. 型にバターまたはマーガリンをぬり、生地をいれて、冷蔵庫で冷やす。



お薬の話

知って安心、薬の効き方



逆流性食道炎とは？

薬剤師 小笠 裕斗

胃や食道は、胃から胃酸や食べ物が食道内へ逆流しないように働いています。しかし、食生活の欧米化や生活習慣の悪化（喫煙・飲酒・肥満など）、ストレス等が原因で胃や食道の働きが弱まったり、胃酸が増え過ぎることによって胃から食道への逆流が起こり、食道粘膜に炎症を起こすことがあります。これを「逆流性食道炎」といいます。

症状として胸焼け、※呑酸（どんさん）、のどの違和感、咳などがあります。

※呑酸（どんさん）：酸っぱい液体が口まで上がってきてゲップがでる症状



逆流性食道炎の薬

逆流性食道炎の薬としてよく使われるのは、胃酸の分泌を抑える薬です。食道へ逆流している胃酸を少なくすることで、逆流性食道炎の症状や炎症を改善します。食道の粘膜を保護する薬や胃の運動を活発にする薬と一緒に飲むこともあります。

- ・胃酸分泌抑制薬：胃の壁細胞から分泌される胃酸を抑えます。（**ガスター、パリエット**等）
- ・胃粘膜保護薬：食道の粘膜をおおい、逆流してきた胃酸から食道を保護します。（**アルロイド G** 等）
- ・消化管運動機能改善薬：胃の運動を活発にし、胃酸の排泄を促進させ、胃酸の逆流を防ぎます。（**ガスモチン、ナウゼリン**等）

逆流性食道炎は、自覚症状がなくなっても食道の炎症が残っている場合がありますので、お薬の服用をご自身の判断で止めないようにして下さい。

ご不明な点は、主治医または薬剤師にお問い合わせ下さい。



Q & A 「みなさまの声」のコーナー

※病院に寄せられたご意見、回答等についてご紹介させていただきます。

Q（患者の声）

小児科受診の件ですが、診療のため2階小児科の窓口で尋ねると1階の事務窓口に行ってくださいと言われ、1階の事務窓口に行くと、こちらでは確認する必要はないから、直接診察券を外來の受付に出してくださいと言われました。子供を抱えて病院内を行ったり来たりするのは大変です。また別の日にもスタッフの言うことが違いました。もう少し、患者の身になって対応してください。

A（病院回答）

診療予約の有無はお手紙の内容から分かりませんが、小児科におきましては、受診歴などをお聞きし、医師に診療可能かの確認をとっております。今回は外來職員の診療手続きの説明が不十分であったため、ご不便、不快な思いをさせて大変申し訳ありませんでした。今後は、患者さんの容態を考慮したうえで、受診の手続き、受付場所等を分かりやすいよう、職員全員が同じ説明を出来るよう対応していきます。

独立行政法人
地域医療機能推進機構



九州病院

〒806-8501 北九州市八幡西区岸の浦1丁目8番1号
TEL (093) 641-5111（代表）<http://www.kyuko-hsp.jp/>

メディカル NOW VOL.1 2014年4月発行

発行責任者：多治見 司 編集者：海野聡美
制作：シブヤプリントファクトリー TEL (093) 922-6373